

救急医療の 速達性・信頼性が向上



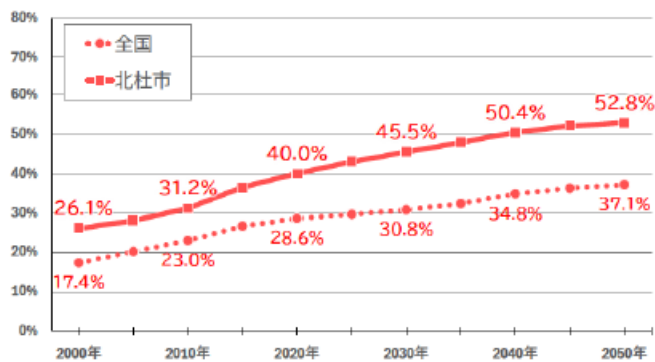
- 北杜市では高齢化が進展しており、**救急搬送の需要が増加**しています。
- 中部横断自動車道が開通することで、**高次医療施設へのアクセス向上による救命率の向上や、搬送中の患者への負担軽減**が期待されます。

救急搬送の需要増加

高齢化の進展に伴い、救急搬送件数は今後も増加する見込み

■全国と比較して早いペースで高齢化が進展

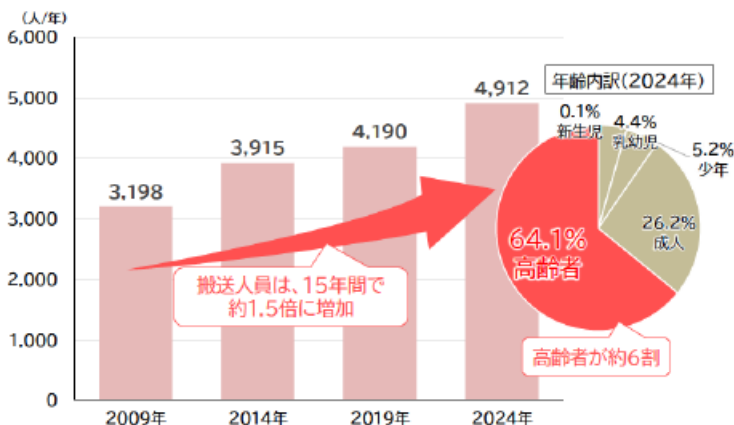
○北杜市における65歳以上人口割合の推移



出典：総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」内閣府「令和7年版高齢社会白書」

■救急搬送の需要の増加

○峡北地域※における救急搬送人員の推移

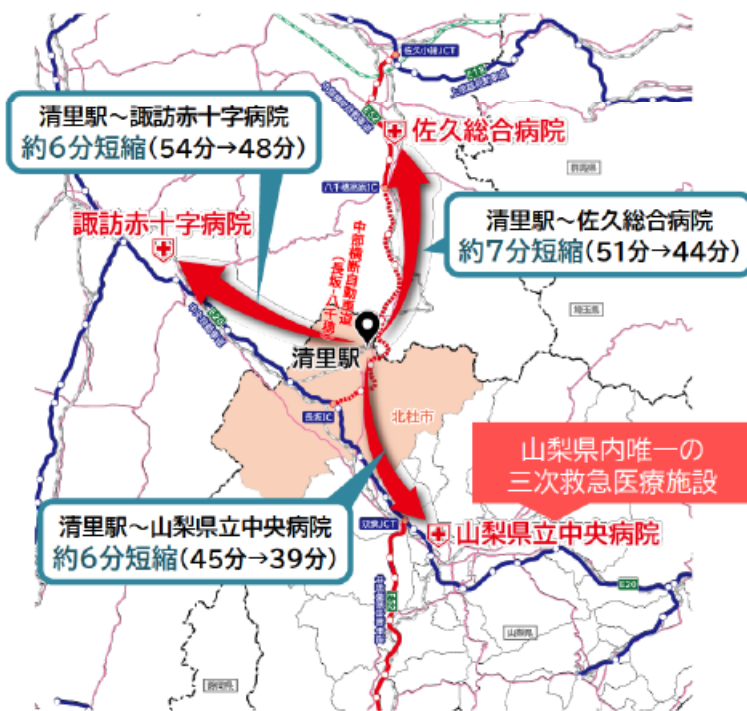


出典：峡北広域行政事務組合消防本部 消防年報 ※韮崎市、北杜市、甲斐市(旧双葉町地区)

高次医療施設へのアクセス

中部横断自動車道を活用することで救命率向上に期待

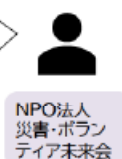
■三次救急医療施設へのアクセス性が向上



出典：国土交通省関東地方整備局甲府河川国道事務所の算出結果に基づき作成
三次救急医療施設：急性心筋梗塞や脳卒中、多発外傷などの重症及び複数の診療科領域にわたる重篤な救急患者を24時間体制で受け入れる施設

■開通への期待

緊急時には1分1秒の遅れが救命率に大きく関わるため、中部横断自動車道の開通は沿線地域にとって大きな効果と言えます。高速道路は路面の段差が少なく、搬送される患者の負担も小さいという点もメリットです。



R4.9.13 中部横断自動車道開通記念 リレーションポジウム第3回「強靱な県土へ ～中部横断自動車道の役割～」のコメントに基づく

沿道の観光地の集客力が向上



画像:北杜市提供

- ・北杜市は四季折々の豊かな観光資源を有しています。
- ・北杜市は県内でも観光客が多い地域であり、特に高原エリアの宿泊需要が大きいです。
- ・中部横断自動車道が開通することでさらなる観光客の増加が期待されます。

豊富な観光資源

中部横断自動車道沿道には、四季折々の観光スポットが点在

北杜市の観光資源



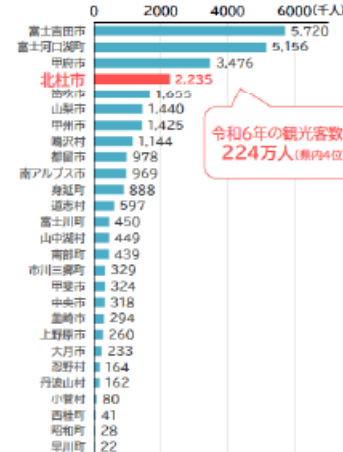
写真:北杜市 ほくとフォトギャラリー

北杜市の観光実態

北杜市は、高原エリアを中心に、山梨県の中でも特に人気の観光地

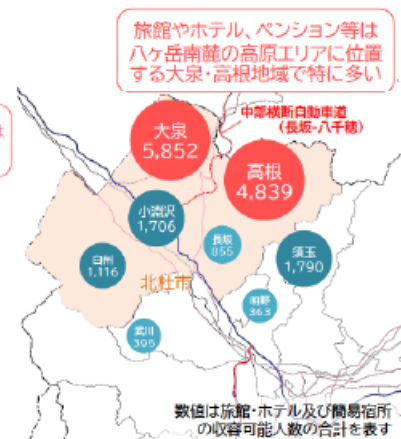
北杜市への観光需要

○市町村別観光客数(令和6年)



高原エリアの宿泊需要

○エリア別宿泊収容力



出典:山梨県観光入込客統計調査報告書(令和6年)に基づき作成

出典:八ヶ岳観光圏整備計画 令和5年度～令和9年度(R5.3 山梨県、長野県、北杜市、富士見町、原村)に基づき作成

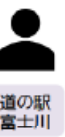
中部横断自動車道の開通により沿道の更なる観光需要の増加が期待

高速道路開通による沿道施設の来訪者数増加

○道の駅富士川の利用者数の変化



中部横断自動車道(静岡県-山梨県間)の開通による恩恵は大変大きく、道の駅富士川に立ち寄りお客様が増えたことで、2021度は過去最高の売り上げを達成しました。



道の駅富士川

道の駅富士川のレジカウント数 出典:道の駅提供データ

R4.6.6 中部横断自動車道開通記念リレーシンポジウム第2回「中部横断自動車道でつなぐ地域観光の未来」のコメントに基づく

身近な道路が より安全・快適に

- ・ 国道141号には急カーブや急勾配の区間が複数存在し、大型車も多く走行しています。
- ・ また国道141号ではこれまでに死亡事故を含む重大事故も発生しています。
- ・ 中部横断自動車道が開通することで、**国道141号の交通量が減少し、安全性・快適性が向上**することが期待されます。

現状の道路環境

国道141号には急カーブや急勾配区間が点在し、重大事故も発生

■ 国道141号沿いの線形不良箇所および事故発生箇所

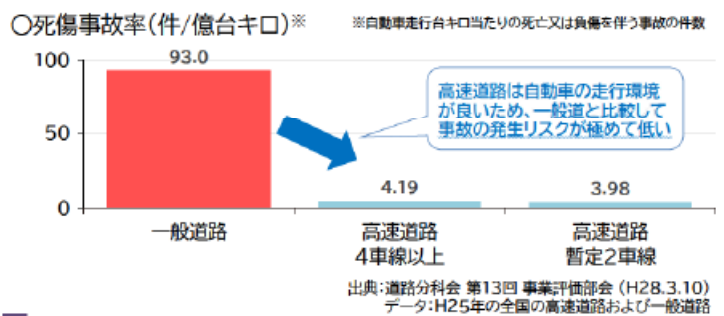


出典：道路分科会関東地方小委員会 H22年度第1回配布資料、ITARDAデータ(H28-R1)に基づき作成
 画像：国土交通省関東地方整備局甲府河川国道事務所資料

開通による安全性の向上

高速道路は、一般道と比較して事故の発生リスクが極めて低い

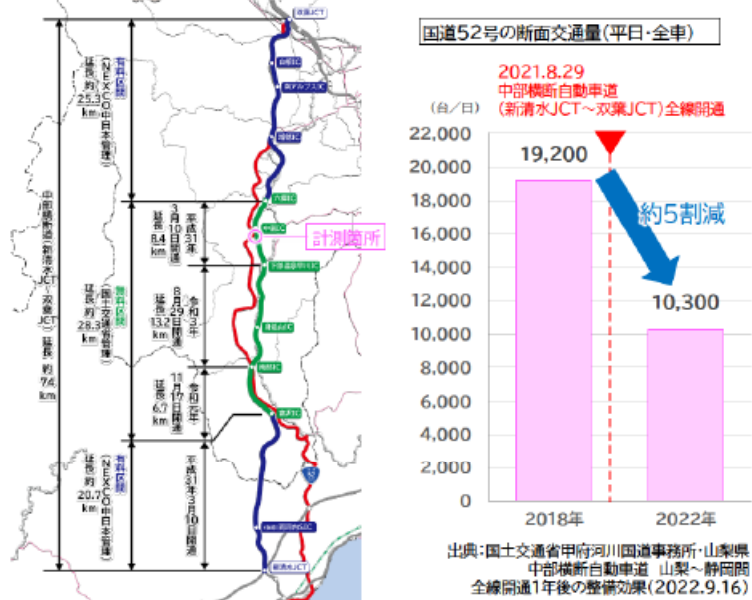
■ 高速道路と一般道路の安全性の比較



高速道路開通に伴い、現道(国道141号)の交通量の減少・安全性向上が期待

■ 高速道路開通による通過交通の転換

○ 中部横断自動車道(静岡-山梨間)開通前後の現道の交通量の変化



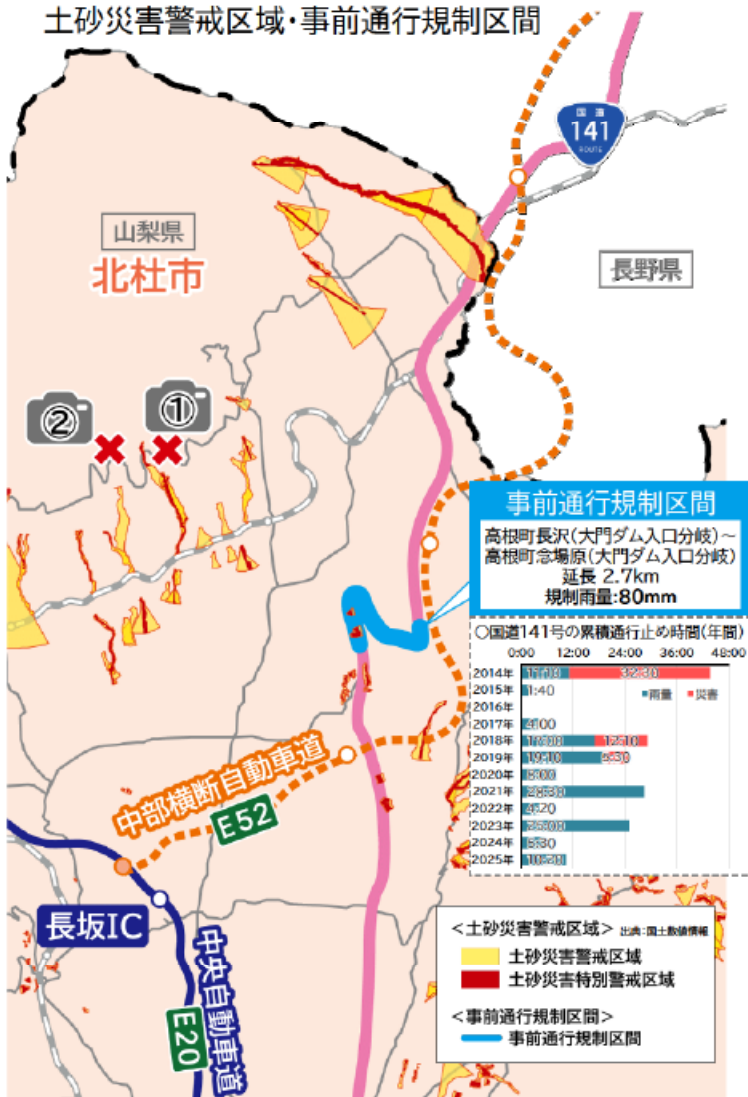
災害に強い 地域づくりに貢献

- 山梨県と長野県佐久地域を結ぶ国道141号沿線には土砂災害警戒区域が存在し、大雨等による事前通行規制区間も存在します。これにより災害時の支援遅れなどのリスクが想定されます。
- 中部横断自動車道の開通によって代替路が確保されることで、発災時のリスク低減や迅速な復旧が期待されます。

現道の災害に対する脆弱性

面的に土砂災害警戒区域が広がっており、安定した道路サービスに課題

- 国道141号周辺の土砂災害警戒区域・事前通行規制区間



北杜市内では土砂災害による 全面通行規制の恐れあり

- 北杜市における土砂災害通行止めの発生状況



主要地方道北杜富士見線(山梨県北杜市大泉町谷戸地内)土砂流出
令和5年7月20日 土砂流出により延長約9.3kmにわたり全面通行規制を実施

画像:山梨県

国道141号の代替路の確保

中部横断自動車道の開通によって、
災害時の代替路が確保

- 被災時に中部横断自動車道が代替路として機能



出典:長野県資料を加工

新鮮な野菜を 各地へ配送



画像:北杜市 ほくとフォトギャラリー

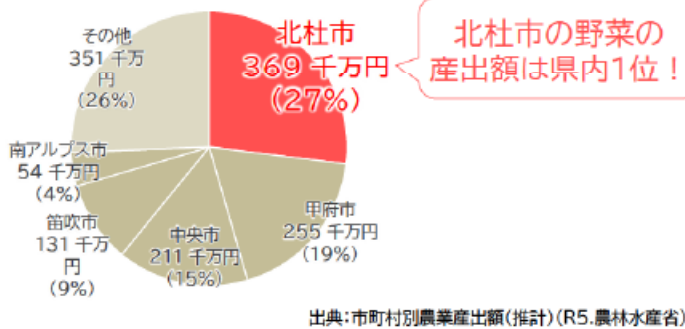
- 北杜市では日照時間の長さを生かした農業が盛んであり、**高原レタス**や**浅尾ダイコン**などの特産品が生産されています。
- 中部横断自動車道が開通することで、**新鮮な農産物を各地へ速達可能**になることが期待されます。

農産物の販路拡大

北杜市は、日照時間の長さを生かした農産物の生産が盛んな地域

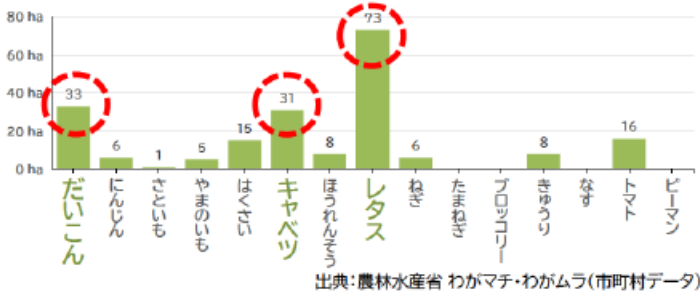
北杜市の野菜の生産状況

○山梨県内の野菜の産出額(令和5年)



北杜市の特産品

○北杜市における野菜作付面積(令和2年)



朝採りで各地に出荷



高原レタス

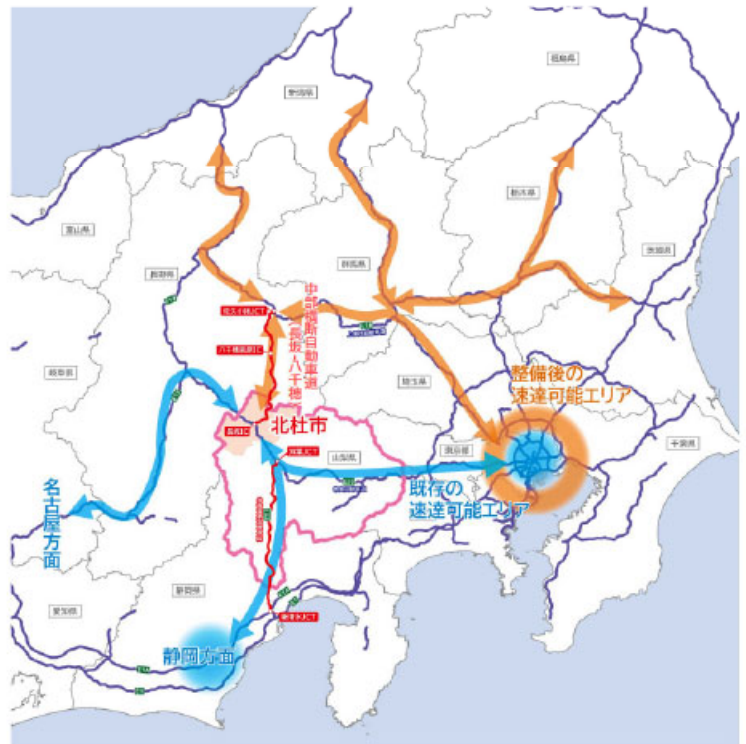


浅尾ダイコン

画像:北杜市 ほくとフォトギャラリー

中部横断自動車道の開通により、各地へ新鮮な農産物の速達が可能に

農産物の販路拡大のイメージ



開通への期待

中部横断自動車道の長坂-八千穂区間の整備により、山梨の野菜をより広いエリアに届けられることが期待されます。



NXアグリグロー株式会社

R4.12.15 中部横断自動車道開通記念 リレーシンポジウム第4回
「中部横断自動車道でつながる・ひろがる 地域の未来」のコメントに基づく

新たなライフスタイルの実現を後押し



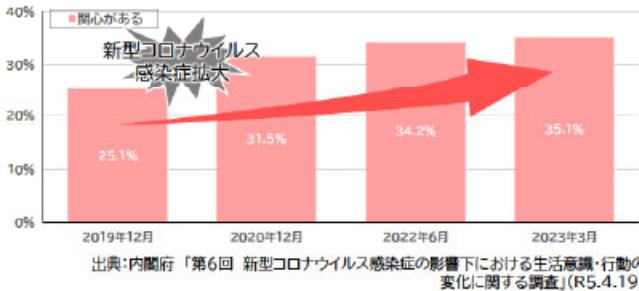
- 新型コロナウイルス感染症拡大を契機としたテレワーク等の普及により、**地方移住や二拠点居住への関心が高まっています。**
- **中部横断自動車道整備やリニア中央新幹線の開業で交通ネットワークが充実することで、高原の魅力を生かした新たな生活スタイルの推進が期待されます。**

北杜市のポテンシャルを生かした新たな生活スタイルの推進

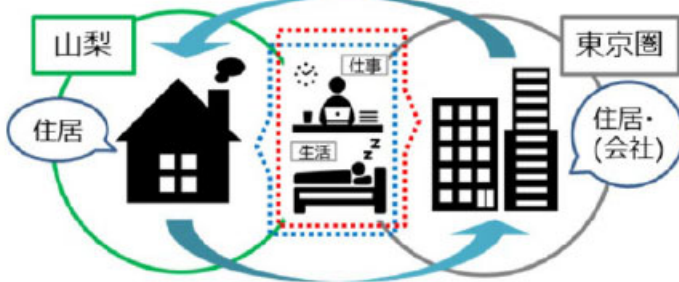
コロナ禍や将来のリニア開業に伴い、新たなライフスタイルへの需要が拡大

■ 地方移住への関心の高まり

○「地方移住への関心」の推移

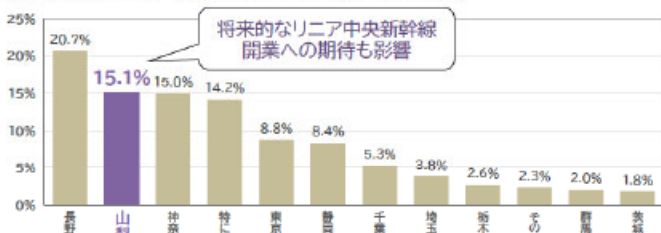


○新たなワークスタイルの一例(二拠点居住)



■ 新たなライフスタイル拠点としての山梨県のニーズ

○新たなライフスタイル拠点として利用したい都県



中部横断自動車道の開通を契機に、北杜市への移住や二拠点居住が促進

■ 自然豊かな高原地域へのアクセスが向上

○新たなICから別荘地エリアへのアクセスイメージ



○北杜市への移住者の声

山梨県は名水に恵まれ、日照時間も長く、農業に適していて、暮らすにも気持ちの良い場所。東京から2時間というアクセスの良さも魅力。

北杜市での二拠点居住者(俳優・農業)

中部横断自動車道による、さらなるアクセス向上、移住・二拠点居住の促進に期待

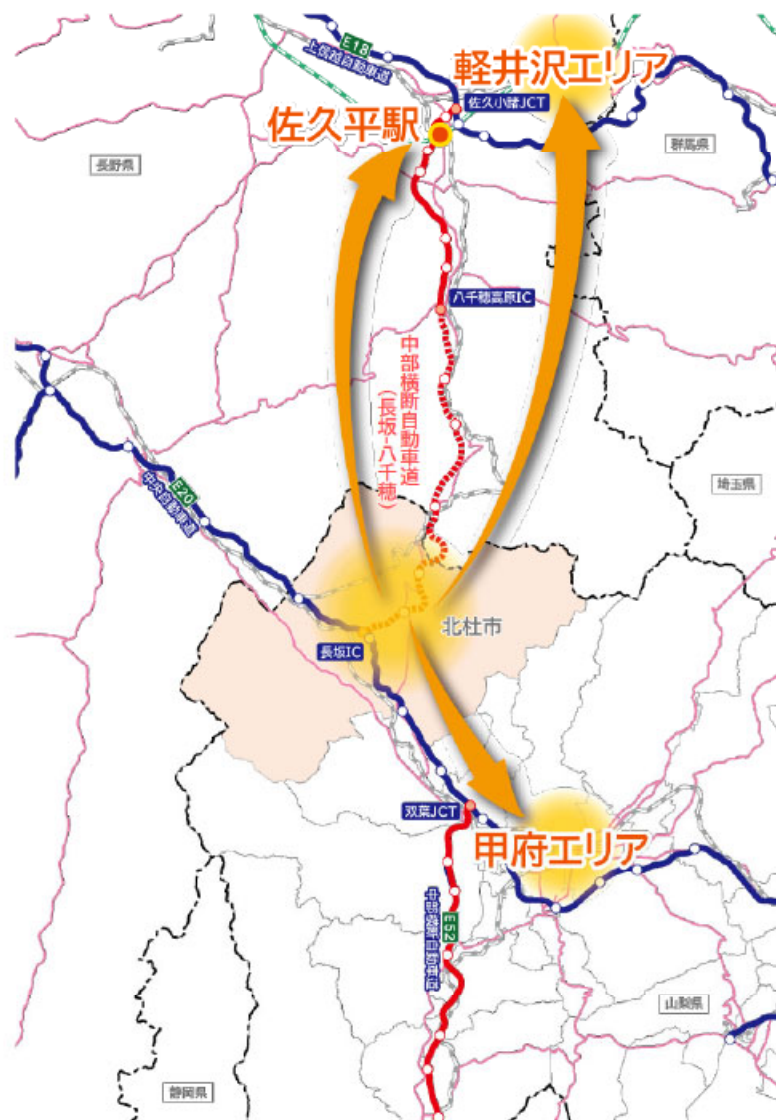
出典:やまなし二拠点居住・移住総合WEBメディア Y-charge

様々なエリアへの移動がよりスムーズに

- 中部横断自動車道を活用することで、北杜市から様々なエリアへアクセスしやすくなり、旅行やレジャーなどの余暇活動がより気軽に楽しめることが期待されます。
- 長野・北陸方面への旅行や、県外行楽地への日帰り旅行など、新たな選択肢が生まれます。

中部横断自動車道による各地域への所要時間変化

中部横断自動車道により、県内外の主要エリアへのアクセス向上

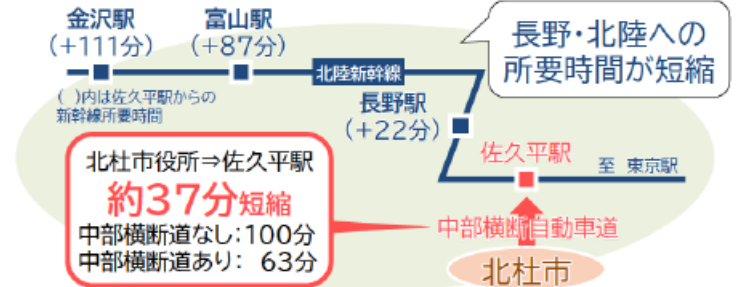


■ 県外行楽地での滞在時間が増加

○北杜市～軽井沢の移動・滞在の例

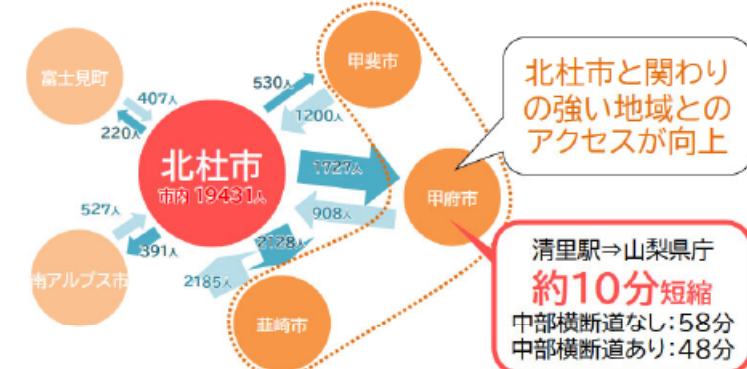


■ 新幹線駅までのアクセス性が向上



■ 甲府エリアへの所要時間が短縮し、生活利便性が向上

○北杜市に居住する就業・就学者の動態



出典:北杜市地域公共交通網形成計画(H30)に基づき作成
 (所要時間の計算条件)
 ・令和3年度 全国道路・街路交通情勢調査の混雑時旅行速度に基づき所要時間を算出
 ・「中部横断自動車道あり」では、中部横断自動車道区間を70km/hとして算出
 ・「中部横断自動車道なし」では、令和5年時点で供用済の佐久小窪JCT-八千穂高原IC間の利用も含めない

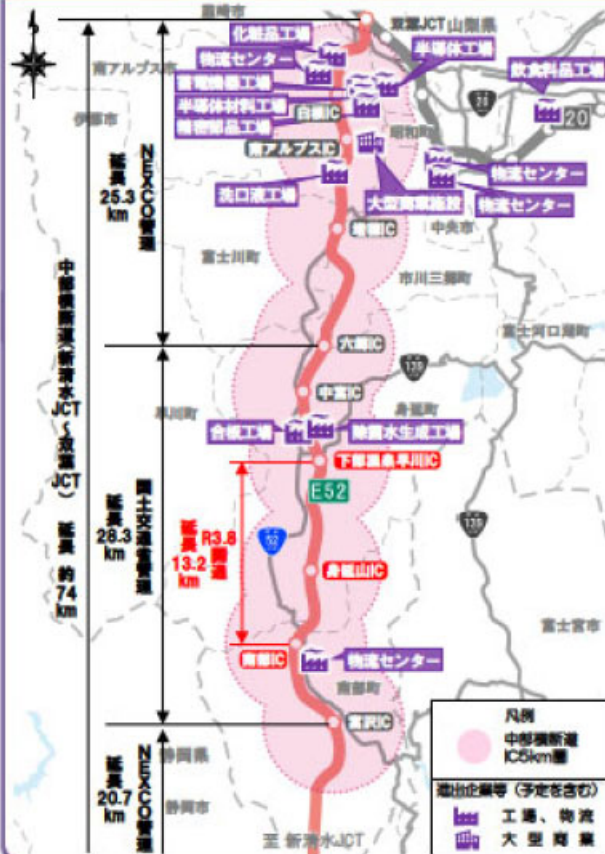
高速道路への良好なアクセス性から 企業立地が増加!

E52 中部横断自動車道 静岡～山梨 全線開通 (R3.8) から4年



企業立地が増加し、地域の雇用創出に貢献

工場等の近年の立地状況



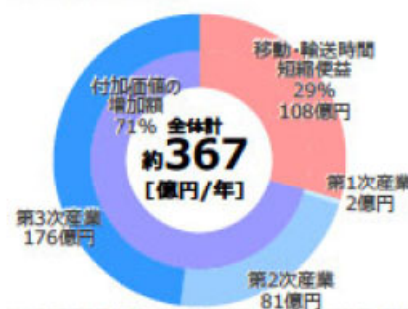
立地工場の設備投資額* (H19以降累計)



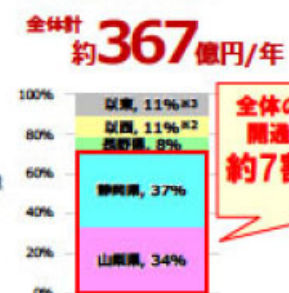
山梨県～静岡県間の移動・輸送時間が短縮され、経済活動が活性化

経済効果の計測結果

■ 経済効果の内訳



■ 地域別の経済効果



全体の経済効果のうち
開通区間を含む県で
約7割 (259億円/年)
が発現

*1: SCGE (空間的活用一般均衡) モデルによって推計した、中部横断自動車道の整備効果による付加価値の増加と、移動・輸送時間短縮便益の両方(消費者側への効果となる移動便益)を指す
*2: 北陸7ブロック(新潟県除く)、中部7ブロック(静岡県除く)、石巻7ブロック、中国7ブロック、四国7ブロック、九州7ブロック、沖縄県を指す
*3: 北海道、東北7ブロック、関東7ブロック(山梨県、長野県除く)、新潟県を指す